

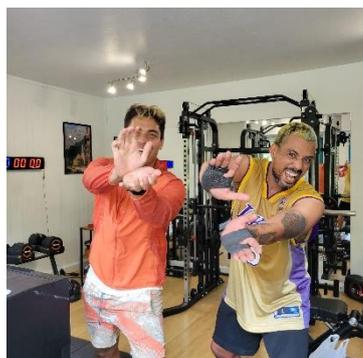
今年の夏は長かった。10月に入っても30℃超えなんて、今まであったでしょうか？しかし、急に寒くなるんでしょうね。体調にはくれぐれもお気を付けください。

さて！先月末には長いお休みを頂き、全てのトレイルランナーの憧れの大会である、「ウルトラトレイル・デュ・モンブラン(UTMB)」に参加することができました！関空からトルコのイスタンブール空港まで13時間、イスタンブールからスイスのジュネーブ空港まで3時間、ジュネーブから高速バスでフランスのシャモニーまで1時間半。約1日かけて、やっと到着！シャモニーはアルプス最高峰のモンブランの麓にあるリゾート地です。ということで、早速モンブランを拝みにロープウェイに乗ることに♪ 乗り継ぎ1回、約20分で標高3777mの駅に着き、更



にエレベーターで3842mまで行くことが出来ます。ガラス張りのボックスに立って浮いて見えるように写真を撮ってくれるサービスもあり。雪があるのに晴れていたのが寒くなかったですが、このロープウェイの料金を聞いた時には寒気が👊 往復で一人日本円で約1万3千円！でも、これが観光のメインの目的だったので払う価値はあり、とても感動&満足できました◎

1泊目～3泊目はアパートに宿泊することになっていたのですが、いざアパートへ！のはずが、部屋の鍵の受け取り方や部屋番号、アパートのメイン玄関のオートロックの暗証番号などを書かれたメールが見付からない、と先生。初老の日本人が同じ所をずっとウロウロしているものだから、親切な地元の方が何人が声をかけてくれ、アパートまで案内してくれるものの、入り方がわからないからどうしようもない。さらにウロウロしていると、同じアパートの1階に入っているパーソナルジムのインストラクターが声を掛けてくれ、翻訳アプリで困っている内容とアパートのオーナーに連絡を取りたいことを伝えると、オーナーに電話をかけてくれている☆そして暗証番号、部屋番号と次々に聞き出してくれ、部屋も探してくれ、無事に鍵もゲット！一時は野宿も考えたほどのピンチだったので、「サンキューベリーベリーベリーベリーマッチ！！」とお礼を言うと、「I like japaese, I like ドラゴンボール」と言いながら、ドラゴンボールの外ウーが入った足を見せてくれたのでした。今までこんなに日本人で



良かったと思ったことも、ドラゴンボールに感謝したこともありません。ありがとう、ドラゴンボール！ありがとう、鳥山明先生！

次の日、一応持って行っていたアマノフーズの味噌汁をお礼に渡したら、とても喜んでくれました。「ホットウォーター、ドボドボしてね」とジェスチャー付きで説明したら、どうやら伝わったよう。記念に写真を撮らせてもらいました。掛け声はもちろん、「か～め～は～め～」で、「は——！！」と、ばっちりポーズを頂きました。顔が隠れているけど、左側の彼です。恩人！（裏面に続く）

しあわせます



ということで、無事に部屋に入ることが出来ました。インテリア雑誌に出てくるようなお洒落な部屋。



食器や調味料も揃っているので、目の前にあるスーパーで食材を買って自炊です。アパートの住民はテラスに出て食事をしたり本を読んだりしている人が多く、その暮しぶりを観察するだけでも楽しい♪将来はこんな暮らしがしたいなあ。とにかく天気良くて、湿気もなくて気持ちが良い！昼間は気温が上がるけど汗はかかないし、朝晩は半袖だと寒いくらいなので、クーラーが無いのも納得。3日間だけの滞在でしたが、ずっとここに住んでいるような気分になりました。気付けば2人で3泊4日の間で空けたワインの数、6本。最高！

そしていよいよUTMBスタートです！



世界最高峰の大会と言われるだけあって、世界中からたくさんのランナーが集まり、街は大盛り上がり！人が多過ぎてスタート会場付近には近づくこともできず、スタート時間から7分ほど経ってやっと走ってきたところでなんとか写真を撮れましたが、先生はもちろん気付くことなく走り去ってしまいました。しかし、その直後に走ってきたランナーが私の隣にいた女性の前で止まり、ハグ&キス！この差は何？

スタートは夜の6時だったので、その後は大人しくアパートに戻り、就寝。翌朝、一人で街を散策。すると、お昼前に「これから帰るね」と、まさかのリタイアのお知らせが！関門を通る制限時間を見て余裕だとスローペースで走っていたら間違いだったそうで、関門で止められたそうです。全部フランス語標記だもんね。言葉の壁は厚かった！！先生のUTMBの挑戦は70kmで終了となりました。充分凄いいけど、残念～～・・・ですが、早く帰ってきた分、二人でゆっくり観光が出来ることになったので、実は私は嬉しい♪参加賞のTシャツを着ていると、地元の人が何を言っているか分からないけど称えてくれる☆すると、日本在住のフランス人の男性が日本語で話しかけてきました。彼も大会に参加して、ドクターストップによりリタイアしたそうです。「トレランに成功も失敗もない。全ては経験であり、次に繋がるものだ」と、名言を頂きました！これってトレランに限った事じゃなく、全ての事に言えますよね。感動！



意外なくらい落ち込んだ様子を見せなかった先生ですが、夜中に目を覚ますとこない！慌てて電話をすると、なんと一人でゴールの山を走っていました。やはりよほど悔しかったんですね。帰ってきたのは朝8時。これで気持ちも切り替えることが出来たでしょう！スタートに立つだけで光栄と言われる大会に出れて、観光もできて、最高の経験が出来ました。「これで最後」と言ったこと、本人は忘れていそうですね。次に繋げる気じゃないの！？ みちこ



今月も皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします\(^o^)/